

# SAF留学 海外で学ぶ分野別短期研修

オーストラリア／アイルランド／エクアドル



ゲストレクチャー/カルチャーセッション/ディスカッション/プレゼンテーション  
アクティビティを通じて学ぶ分野別海外研修

## 春季短期

### <渡航プログラム>

- ・シドニーで学ぶビジネスと異文化理解 Business Administration in Sydney, Australia
- ・アイルランドで学ぶコミュニケーションと文化 Communications and Culture in Dublin, Ireland

### <オンラインプログラム>

- ・エクアドルで学ぶ環境や生態系の多様性 Enviromental Diversity in Quito, Ecuador

SAF米国非営利教育機関 SAFスタディ・アブロード・ファウンデーション日本事務局

Email: safjapan@studyabroadfoundation.org

Web: <https://japan.studyabroadfoundation.org/tanki>

<東京オフィス> 〒261-0023 千葉市美浜区中瀬1-7-1 SCECビル3F Tel: 050-5490-2517

<関西オフィス> 京都府京都市右京区西院笠目町6 京都外国語大学 国際部気付 Tel: 050-5490-2517



## 2023春季分野別海外研修「渡航」プログラム一覧

プログラム名	研修場所	日程*	費用 (出願料込)	滞在先
シドニーで学ぶビジネスと異文化理解	シドニー (オーストラリア)	2023年3月5日(日)～ 3月18日(土) 2週間	US\$3,425 +渡航費*1など	アパート (寝室シェア)
アイルランドで学ぶコミュニケーションと文化	ダブリン (アイルランド)	2023年2月19日(日)～ 3月5日(日) 2週間	US\$3,425 +渡航費*2など	民間学生宿舎 (寝室シェア)

\*日本出発・帰国は航空便スケジュールの都合で前日出発、または翌日到着となる場合があります。

\*1 東京-シドニー往復航空券：約17-20万円（燃油サーチャージ等含む。2022年9月30日時点参考額）

\*2 東京-ダブリン往復航空券：約23-25万円（燃油サーチャージ等含む。2022年9月30日時点参考額）

## 2023春季分野別海外研修「オンライン」プログラム一覧

プログラム名	研修場所	日程*	費用 (出願料込)	実施形態
エクアドルで学ぶ環境や生態系の多様性	キト (エクアドル)	2023年2月13日(月)～ 3月3日(金) 3週間	US\$940(概算)*	オンライン (Moodle/Zoom使用)

\*最終確定次第更新予定

\*オンラインプログラム ライブ授業時間帯について：

(予定ライブ授業時間帯 (日本時間))

双方向ライブで実施される授業やアクティビティは、日本から無理なく参加できる時間帯で、右記の授業時間帯の中で1日2～5時間程度行われます。

該当するすべての時間帯の始めから終わりまで継続してライブ授業が行われるわけではありませんが、表記の時間帯内はライブ授業に参加ができるよう予めご自身の時間を確保しておくようご注意ください。具体的な開始/終了時間は参加者数が確定してからのご案内となります。ご了承ください。

	午前 (8:00-11:00)	昼 (11:00-14:00)	午後 (14:00-17:00)	夕方 (17:00-20:00)	夜 (20:00-22:00)
エクアドル	この時間帯の中で2～5時間程度ライブ授業				

## 渡航プログラム研修費用について

研修費に含まれているもの	研修費に含まれていないもの
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 研修費用およびその他必要諸経費</li> <li>2. 滞在先手配と滞在先に関わる費用</li> <li>3. 海外留学保険と滞在期間中の緊急時対応サポート</li> <li>4. 現地到着時および現地出発日の空港送迎</li> <li>5. 研修中の移動費用(交通費)</li> <li>6. 修了書の発行やその他、サポート運営費用</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 羽田空港又は成田空港～留学先空港のエコノミークラス国際線航空運賃 (羽田/成田空港以外の空港から発着の場合は、追加費用約10000円～が発生します。)</li> <li>2. 空港施設使用料及び空港税</li> <li>3. 燃油サーチャージ等</li> <li>4. 出発集合場所までの交通費</li> <li>5. 渡航手続き諸費用 (パスポート取得・更新料、日本帰国に際してPCR検査や証明書取得が必要な場合の諸費用等)</li> <li>6. 超過手荷物料金</li> <li>7. 自由時間の行動に伴う個人的な費用</li> <li>8. 研修費に含まれていない食費</li> <li>9. 研修先滞在費や場所に含まれる通信費以外の通信費</li> <li>10. その他の個人的な出費 *現地での食費や個人的なお小遣い等の費用は別途各自必要になります。</li> </ol>

## 各研修に必要な語学力について

各研修参加のための要件基準です。語学スコアについてのご相談はお早めにSAF日本事務局までお問い合わせください。

TOEIC (IPも可)	450以上	TOEFL iBT	45 以上
TOEFL ITP	450 以上	英検	2級以上
IELTS	4.5以上	Duolingo	65以上
TEAP	280以上	GTEC	960以上
ケンブリッジ英検	150以上	GTEC Academic	2技能：240以上 4技能：550以上
iTEP Academic	3.0以上	—	—

英語スコアについて：

左記の語学テストのうち、**2020年12月1日以降**に受検したいいずれかのスコアレポートの提出が必要です。スコアを持っていない場合は早めに取得できるようにしましょう。スコアレポートを持っていない方は、Duolingoなどオンラインテストを受けることもできますので、SAF日本事務局までお問合せください。



### IELTS

日本のIELTSを共同運営する公益財団法人日本英語検定協会とブリティッシュ・カウンシルのIELTS申込サイトです。受検にはパスポートが必要です。



### Duolingo English Test

自宅からオンラインで受検でき、2-3日で結果が分かるテストです。受検にはパスポートや運転免許証等の身分証明書が必要です。



### iTEP Academic

自宅からオンラインで受検でき、受検後、5営業日以内にスコアレポートが発行されるテストです。パスポートがなくても学生証で受検が可能です。

# 【春短期】 シドニーで学ぶビジネスと異文化理解

## Business Administration in Sydney, Australia

研修担当：シドニーセンター

プログラム期間：2023年3月5日(日)～3月18日(日) 2週間

研修言語：英語

日豪間の国際ビジネス開発及び異文化理解に重きを置き、シドニーの経営発展と、日本との関係を学び、シドニーのビジネス環境と日豪二国間貿易、国際連携について異文化理解の観点から考えるプログラムです。様々なセッション、ゲストレクチャー、ディスカッション、アクティビティ等を通して学びます。

### 場所

シドニー（オーストラリア）：オーストラリア最大の都市で、ハーバーブリッジやオペラハウスなどが世界的にも有名な観光都市です。IES Sydney Centerは、シドニーの第二のビジネス中心地であるChatswoodにあります。Chatswoodは賑やかな郊外で、レストラン、ショッピング、アクティビティを楽しむことができます。

### 費用

3,425 USドル + 渡航費など

### 滞在先について

アパートルームシェア（寝室2人部屋を同性3人でシェア）  
寝具・タオル付・食事なし（キッチン有）

### プログラム学習目標

- ・シドニーとオーストラリア全体のビジネス発展の基本的な理解を再確認する。
- ・日豪間の貿易関係を説明することができる。
- ・日豪の貿易関係が何十年にもわたってどのように成長し、それらがどのように連携しているかについての理解を示すことができる。

### フィールドスタディ／ゲストレクチャー（内容は変更になる場合もあります）

下記のフィールドスタディに加え、一連のビジネスレクチャーでは、オーストラリアのビジネス文化を紹介し、観光、スポーツ、教育、非営利の4つのビジネス分野についての見識を深めることができます。

- ・政府機関 Tourism Australia 訪問（観光ビジネス）
- ・Let's Go Surfing訪問（スポーツビジネス）
- ・シドニー大学訪問ツアー（教育ビジネス）
- ・NPO法人訪問（非営利ビジネス）



**Tourism Australia**は、オーストラリアの観光地をビジネスおよびレジャー旅行の目的地としてプロモーションする機関です。Tourism Australiaの目的は、オーストラリアへの国内外旅行に影響を与え、これを奨励し、持続可能な観光産業を育成し、観光によるオーストラリアへの経済的利益を発展させることです。

### 文化体験アクティビティ（内容は変更になる場合もあります）

- ・シドニー博物館訪問
- ・Bondi beachでのサーフィン/海水浴（希望者のみ、または見学）
- ・Blue Mountains 日帰り旅行
- ・ラグビー観戦

### 最終プロジェクト発表

日本とオーストラリアの経済関係を理解した上で、ビジネス文化の違いについて英語でプレゼンテーションを行います。

### 主なファシリテーター/講師プロフィール



**Kate Smart**

**Center Director, IES Sydney Center**

IESシドニーセンターディレクター。マッコーリー大学、シドニー大学、ニューサウスウェールズ大学での国際担当管理職を含め国際教育分野において20年以上の経験を持つ。自身もタイとジャマイカに留学経験がある。お気に入りのビーチから最高のフラットホワイト（コーヒー）が飲める場所までオーストラリアのあらゆる場所、街についての知識を学生とシェアするのが大好き！



(参考写真：Sydney Opera House)



(参考写真：Sydney Harbour Bridgeの夜景)



(参考写真：Bondi Beach)

※メインのプログラム進行担当（2022年夏）の紹介です。他にプログラム/レクチャーを担当する複数名の講師やスタッフでプログラムを実施します。

## スケジュール予定

交流イベント/オリエンテーション

アクティビティ

フィールドスタディ/ゲストレクチャー (GL)

3/6 Mon	3/7 Tue	3/8 Wed	3/9 Thu	3/10 Fri	3/11 Sat	3/12 Sun
午前： 現地空港到着 /滞在先へ移動 *日本発が前日になる 場合もあります。	午前： オリエンテーショ ン	午前：オーストラ リアビジネス入門	Blue Mountains と Wildlife Park 日帰り旅行	午前：異文化理解 セッション	午前：フリー	終日フリー
午後： ウェルカム ディナー/ ハーバークルーズ	オーストラリア 文化入門	異文化理解 セッション		スポーツビジネス		
	午後：シドニー ウォーキング ツアー	午後：Tourism Australia訪問		午後： Let's Go Surfing 訪問	クリケットグラウ ンド見学&クリ ケットブートキャ ンプ	
		シドニーミュージ アム見学		サーフィンレス ス又は海水浴 @Bondi Beach		
3/13 Mon	3/14 Tue	3/15 Wed	3/16 Thu	3/17 Fri	3/18 Sat	3/19 Sun
午前：異文化理解 セッション	午前：異文化理解 セッション	午前：学生による 最終プレゼンテー ション	午前：学生による 最終プレゼンテー ション	午前：異文化理解 セッション	現地出発/日本到着 (空港へ移動)	*日本出発・帰国は航空便スケジュールの都合で前 日出発、または翌日到着と なる場合があります。
国際教育ビジネス	アボリジニ文化	異文化理解 セッション	異文化理解 セッション	ビジネスレク チャー		
午後：シドニー大 学訪問	午後：フリー (成果発表準備)	午後：チャリティ 団体訪問	午後：文化交流	プログラムまとめ		
		スポーツ イベント		午後： フェアウェルディ ナー		

現地の状況によっては、フィールドスタディ、ゲストレクチャー、アクティビティのスケジュールや内容が変更になる場合もあります。



(参考写真：Blue Mountains)



Fetherdale Wildlife Park  
見学では、コアラやカン  
ガルーなどオーストラ  
リア特有の動物たちに会う  
ことができます！



美しいBlue Mountainsで  
のデイトリップでは、簡単  
なハイキング、BBQもあり  
ます！

## 参加者の声 (2021 Summer オンラインプログラム)



坪井 純麗さん

千葉大学 2年生 (2021年夏当時)

“動物のことなどの講義もあればビジネスの具体的な内容を扱う講義もあり、親しみやすい内容から少し専門的な内容まで、現地の方から直接伺うことができるのは非常に貴重な機会でした。授業内での発表やまとめとして行ったプレゼンテーションにおいて、**自分の英語がネイティブの方に理解してもらえるということが分かっただけで、前よりもずっと自分の英語に自信を持てるようになったと思います。**自分自身の英語力に自信がなくても大丈夫です！現地の方やほかの国の文化に触れることができる貴重な機会です。積極的に参加してみることをお勧めします！

※オンラインプログラム参加の体験談のため、渡航プログラムの内容と異なる点がある可能性があります。

# 【春短期】 アイルランドで学ぶコミュニケーションと文化

## Communications and Culture in Dublin, Ireland

研修担当：ダブリンセンター

プログラム期間：2023年2月19日(日)～3月5日(日) 2週間

研修言語：英語

グローバル企業が集まるアイルランドを背景に、グローバル化した経済業界の中でのコミュニケーションと文化の役割を探求し、個人と組織が国境を越えて活動する際に、文化の類似点や相違点を考慮しながら、コミュニケーションがどのように適応される必要があるか、様々なカルチャーセッション、ゲストレクチャー、ディスカッション、プレゼンテーション、アクティビティ等を通じて学ぶプログラムです。将来、グローバルに活躍したい方にもお勧めです。

### 場所

ダブリン (アイルランド)：文化発信の中心地であるダブリンは、数々の有名文学者を生み出した文学の街でもあります。River Liffey、Dublin CastleやAbbey Theatreでの観劇等、魅力的な観光スポットを有する美しい場所です。IES Dublin Centerは、旧郵便局を改築した赤煉瓦の建物でSt. Stephen's Green、Trinity Collegeから徒歩圏内の場所にあります。

### 費用

3,425 USドル + 渡航費など

### 滞在先について

民間の学生用宿舎(寝室シェア)、寝具・タオル付・食事なし  
キッチン、ジム完備。24時間スタッフ在中

### プログラム学習目標

- ・効果的なコミュニケーションの役割と機能について一般的な理解を示すことができるようになる。
- ・文化的理論、コミュニケーション戦略や戦術を開発する際の文化の役割を評価する。
- ・効果的なプレゼンテーションを発展させ、実施する方法を探究する。

### フィールドスタディ/ゲストレクチャー (内容は変更になる場合もあります)

このプログラムでは、コミュニケーション学の特定のトピックに焦点を当てた2つの企業訪問やゲスト講義が行われます。企業訪問は、訪問先の都合およびCOVID-19の規約や制限に従うものとします。講演者および企業訪問は、プログラム実施日近くに確定されます。

### 文化体験アクティビティ (内容は変更になる場合もあります)

- ・コーギーファームでアイルランド文化体験
- ・ダブリンフードツアー
- ・EPIC アイルランド移民博物館見学
- ・Wicklow Mountainsバストリップ
- ・Guinness工場見学(ビール醸造会社)
- ・アイルランド音楽とダンス鑑賞



### 最終プロジェクト発表

小グループに分かれ、授業で探究した概念、理論、アイデアを取り入れ、応用しよく研究されたプロジェクトを作成し、プレゼンテーションを行います。



ギネスビール工場見学では、ギネス社がいかにして世界的な名声と成功を手に入れたか学びます。まるでチャーリーとチョコレート工場のような工場です！

### ファシリテーター/講師プロフィール



**Laura Donaghy**

**Faculty, IES Dublin Center**

英語教師およびビジネス英語を専門とするカリキュラムデザイナーの資格を持つ。大学卒業後TEFL&TESOL修了。本プログラムでは、主に異文化理解のセッションを担当し、参加学生の言語サポートも行う。イギリス オープン大学で応用化学の学士号を取得。



(参考写真：ダブリン城)



(参考写真：ダブリンの街並み)

## スケジュール予定

交流イベント/オリエンテーション

アクティビティ

フィールドスタディ/ゲストレクチャー (GL)

2/20 Mon	2/21 Tue	2/22 Wed	2/23 Thu	2/24 Fri	2/25 Sat	2/26 Sun
午前： 現地空港到着 /滞在先へ移動 *日本発は前日です。	午前： オリエンテーショ ン	午前：カルチャー & コミュニケー ションレクチャー	午前：カルチャー & コミュニケー ションレクチャー	コージーフาร์ม 文化体験 (一日)	終日フリー	終日フリー
午後： ウェルカムミール	カルチャー&コ ミュニケーション レクチャー	午後：企業訪問 or ゲストレクチャー	午後：EPICアイ ルランド移民博物 館見学			
	午後：ダブリン城 ツアー					
2/27 Mon	2/28 Tue	3/1 Wed	3/2 Thu	3/3 Fri	3/4 Sat	3/5 Sun
Glendalough日帰 り旅行 (一日)	午前：カルチャー & コミュニケー ションレクチャー	午前：カルチャー & コミュニケー ションレクチャー	午前：カルチャー & コミュニケー ションレクチャー	午前：学生による 最終プレゼンテー ション	現地出発 (空港へ移動)  <small>*日本出発・帰国は航空便スケジュールの都合で前 日出発、または翌日到着と なる場合があります。</small>	日本到着
	午後： Guinness (ビール醸造会社) 見学	午後： ダブリンフドツ アー	午後：企業訪問 or ゲストレクチャー	午後： フェアウェルディ ナー		
				アイルランド 音楽&ダンス鑑賞		

現地の状況によっては、フィールドスタディ、ゲストレクチャー、アクティビティのスケジュールや内容が変更になる場合もあります。



コージーフาร์ม見学では、本物のアイルランド文化を体験することができます！芝を刈り、牛乳を搾り、「ジブ」を踊り、ブラウンブレッドを焼く....アイルランド流おもてなしを体験してみてください。



美しいウィックロー山脈まで素敵なバスで移動します。Glendaloughでハイキングを楽しみ、魅力的なウィックロー・ヘザー・レストランで昼食を取ります。

## 参加者の声 (2021 Summer オンラインプログラム)

是木 美優さん

愛知県立大学 2年生 (2021年夏当時)



“

リバーダンスという名前を授業で初めて聞いたが、無印良品のBGMがリバーダンスで使われているアイルランド音楽をベースとしていること知って驚いた。現地に直接赴いて現地の文化を肌で感じるからこそが、海外体験の一番の醍醐味であると考えていたが、想像以上に現地の文化を楽しむことが出来た。  
質問の回数を重ねていくごとに人前で話すことに対する緊張感が減り、自分の意見を言う勇気にもつながると思った。

※オンラインプログラム参加の体験談のため、渡航プログラムの内容と異なる点がある可能性があります。

# 【春短期】 エクアドルで学ぶ環境や生態系の多様性

## Environmental Diversity in Quito, Ecuador

研修担当：キトセンター

プログラム期間：2023年2月13日(月)～3月3日(金) 3週間

研修言語：英語

豊かな多様性をもつエクアドルの自然環境にバーチャルながら触れることができるプログラム。ガラパゴス諸島からアンデス山脈に囲まれたキトの街の紹介を通して、エクアドルの熱帯環境、生態学、および生態系を学び、生物多様性と保全の問題、天然資源管理と環境政策に関する取り組みを学びます。サステナブルな解決策や提案をプログラムを通して議論していくユニークなプログラムです。

### Learning Outcomes

- ・エクアドルが世界で最も生物多様性がある国の1つと見なされている理由を理解する。
- ・熱帯の生態系とその地域にとっての重要性について一般的な理解を示すことができる。
- ・エクアドルの熱帯環境に人間活動が及ぼすよい影響、逆に脅かす影響を特定できる。
- ・日本とエクアドルが取り組む環境保全方法、在来の生態系を未来へ残す方法の違いを調べることができる。



(参考写真：ガラパゴス諸島-バルトロメ島の風景)

### Cultural Topics Covered (内容は変更になる場合もあります)

- ・エクアドルの先住民文化
- ・環境問題
- ・日本とエクアドルの天然資源開発方法の違い
- ・エクアドルの保護地域管理や保全政策についてと日本との比較
- ・エクアドルの観光と環境の関係性
- ・エクアドルの再生可能エネルギーと生態系サービス



(参考写真：キトの街の風景)

### Lecture Topics Covered (内容は変更になる場合もあります)

- ・エクアドルの文化、環境、地理
- ・日系エクアドル人の観点からみるエクアドルとは
- ・アマゾン生態系
- ・石油生産と汚染
- ・エクアドルのエビ生産
- ・ガラパゴス国立公園について

### Virtual Visits (内容は変更になる場合もあります)



- ・現地学生との異文化交流
- ・グループに分かれ下記いずれかの施設に訪問
  - IESキト&ガラパゴスセンター オフィス
  - サンフランシスコ大学キト校(クンバヤ・ガラパゴスキャンパス)
  - ガラパゴスサイエンスセンター
  - ティプティニー・バイオダイバーシティステーション(エクアドルのアマゾン)
  - ミンドクラウドフォレスト など

### Capstone Project (学生による最終プロジェクト発表)

参加者は、日本とエクアドルの環境問題、資源開発、野生生物保護、再生可能エネルギー、コロナ禍での観光など、様々なテーマから一つ選び、そのテーマについて分析、リサーチを行い、グループで発表します。



ファシリテーター/講師プロフィール

Welcome Video ▶ <https://youtu.be/TSkGpQQNgA0>



**Dr. Hugo Valdebeni**

**Faculty, IES Quito Center**

1990年アメリカ オハイオ州立大学で植物学の博士号を取得。その後、ガラパゴス諸島のチャールズダーウィン研究所で植物学部長を務め、1994年からキトにあるサンフランシスコ大学 生物環境科学部で教鞭を取っている。ガラパゴス諸島とエクアドル本土の植物相における植物学、生態学、野生生物保護についての教育と研究に関心を持ち、2007年からIESキトセンタープログラムの専任講師を務める。

※メインのプログラム進行担当(2022年夏)の紹介です。他にプログラム/レクチャーを担当する複数名の講師やスタッフでプログラムを実施します。

## クラスの様子

本プログラムは、各テーマ別にゲストを招いて講義を受ける「レクチャーセッション」、テーマ別に担当センター国と日本の文化を比較して学ぶ「カルチャーセッション」、セッション後の「振り返りセッション」、意見交換を行う「ディスカッションセッション」、バーチャルで様々な場所へ訪問する「バーチャルアクティビティ」、最後にプログラムの集大成となるグループプロジェクト発表から構成されています。

### カルチャーセッション

Session 2  
August 31

#### Ethnic Groups Of Ecuador



Ecuadorian dancers perform in a carnival in Riobamba, Ecuador. Editorial credit: houseofname / Shutterstock.com

Today's topic: Indigenous cultures in Ecuador

### ゲストレクチャーセッション



Today's topic: Importance of Ecosystems and Biodiversity in Ecuador

## スケジュール(2022春の例)

イベント

アクティビティ

ディスカッション/ゲストレクチャー

カルチャーセッション

状況によっては、イベント、ゲストレクチャー、カルチャーセッション、アクティビティのスケジュールや内容が変更になる場合もあります。また、下記のスケジュールは主にライブ型授業の内容となります。下記以外にオンデマンド型の授業がプログラムに含まれています。

Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5	Day 6	Day 7
オリエンテーション 8:00 - 9:30	カルチャーセッション 8:00 - 9:30	カルチャーセッション 8:00 - 9:30	カルチャーセッション 8:00 - 9:30	ビデオ鑑賞 8:00-10:00	自己学習	自己学習
エクアドル文化/歴史/地理 9:45-10:45	エクアドル文化/環境 9:45-10:45	アマゾン生態系 9:30-10:30	石油生産と汚染 9:45-10:45	振り返り自己学習 10:15-11:15		
ディスカッション 11:00-12:00	ディスカッション 11:00-12:00	ディスカッション 10:30-12:00	ディスカッション 11:00-12:00			
Day 8	Day 9	Day 10	Day 11	Day 12	Day 13	Day 14
カルチャーセッション 8:00 - 9:30	カルチャーセッション 8:00 - 9:30	カルチャーセッション 8:00 - 9:30	カルチャーセッション 8:00 - 9:30	ビデオ鑑賞 8:00-10:00	自己学習	自己学習
エビ生産 inエクアドル 9:45-10:45	ガラパゴス国立公園 9:45-10:45	ディスカッション 9:45-10:45	ディスカッション 9:45-10:45	振り返り自己学習 10:15-11:15		
ディスカッション 11:00-12:00	ディスカッション 11:00-12:00					
Day 15	Day 16	Day 17	Day 18			
カルチャーセッション 8:00 - 9:00	学生による最終 プレゼンテーション 8:00 - 10:00	学生による最終 プレゼンテーション 8:00 - 10:00	バーチャル訪問 8:00-9:00	プログラム振り返り フェアウェルと修了式 8:00-10:00		
現地学生との交流 9:15-10:15	ディスカッション 10:15-11:15	ディスカッション 10:15-11:15	振り返り自己学習 9:15-10:15			
エクアドル伝統料理 紹介 10:30-11:30						

SAF

BEYOND

the Classroom



SAFが提供するオンラインプログラムには“BEYOND the Classroom”というオンラインアクティビティがついています。海外の料理の作り方紹介やクイズ大会、ディスカッションセッションなど、英語/日本語での色々なアクティビティが予定されており自由参加のオンライン課外活動の場です。この“BEYOND the Classroom”には、SAFオンラインプログラムに参加する日本の学生はもちろん、SAF中国、SAF韓国事務局からの学生も参加します。

※状況により、実施予定が変更/中止になる可能性があります。

# SAF / IES Abroadについて

SAFスタディ・アブロード・ファウンデーション（The Study Abroad Foundation、以下SAF）は2000年に米国インディアナ州の認可非営利教育機関として設立され、日本、中国、韓国の大学と提携し、主には中長期の単位認定留学を促進するために活動しています。IES Abroad は、世界中に約30のアカデミックセンターを持つアメリカ最大級の非営利教育機関です。SAFはIES Abroadを母体に持ち、学生へより多くの海外留学の機会と質の高い留学経験を提供することを目指しています。

海外で学ぶ分野別短期研修の運営は、70年以上にわたり海外留学派遣の実績があるIES Abroadの海外短期留学専門チームと、各国地域にあるIES Abroadセンターを中心に行われます。長年の実績から得られたネットワークにより、普段は入ることができない施設や機関への訪問などもあり、貴重な夏季・春季休暇中の留学体験が実現できます。

## 研修サポート体制

学生が安心してプログラムに参加できるよう、研修期間中は下記の図のように関係各所と連携したサポート体制がとられています。



\*① 渡航プログラムのみ対象

\*② 海外留学保険は、SAFアメリカ本部が提供するCISI Comprehensive International Health Insuranceに加入します。

\*③ 春季研修の航空券手配は、京王観光株式会社がサポートいたします。

【春季研修航空券についてのお問い合わせ先】  
京王観光株式会社（担当：長谷）

プログラム開始前から終了後までの下記の内容の留学サポートを提供します。

### 開始前

- SAF日本事務局や大学で実施される説明会に参加  
希望に合った研修先選び、申込手続き、プログラム開始までの具体的な準備
- プログラム開始前準備のサポート
  - ・プログラム開始前オリエンテーション（参加必須）
  - ・オンライン語学学習ツールの提供（オンラインプログラムのみ。詳細はページ下部をご確認ください。）

### 研修中

- 初日オリエンテーション
  - ・プログラムスケジュール、学習プラットフォーム（オンラインプログラム）の使い方説明
  - ・緊急連絡先について
  - ・プログラム開始にあたっての注意事項など
- プログラム開始～
  - ・SAF日本事務局スタッフによる言語サポート
  - ・SAF独自のオンラインアクティビティ\*の提供（オンラインプログラム参加者のみ）など  
\*状況により、実施予定が変更/中止になる可能性があります。
- 最終日
  - ・修了式（渡航型プログラムのみ）
  - ・研修成果発表会（学生による最終プレゼンテーション）

### 終了後

- SAF説明会等で体験談発表（有志）

申込特典（オンラインプログラム参加者のみ）：



Rosetta Stone® オンライン語学学習  
SAFが提供するオンライン分野別短期研修にはどれも“Rosetta Stone”というオンライン語学学習ツールが無料で利用できる特典がついており、プログラム開始までに語学力アップもはかれます。あらゆる言語に対応しているため新しい言語にもチャレンジしてみましょう。

## 申込手続き・研修参加までの流れ

1. 研修の内容・出願に必要な語学要件 (p.1を参照) を確認してください。
2. 研修申込締切 (下記参照) までに、右下のSAFウェブサイトより、申込手続き、研修費用の確認をして、手続きを完了してください。
3. 研修費用に含まれる出願料 (US\$200) と参加デポジット (US\$300) を支払期限 (下記参照) までにお支払いください。
4. 出願書類アップロード締切 (下記参照) までに手続きを完了してください。
5. 残りの研修費用を支払期限 (下記参照) までにお支払いください。
6. プログラム開始前オリエンテーションに参加をする。
7. プログラム開始

### 【募集人数】

全てのプログラムに最少催行人数が設定されています。  
最小催行人数が下記の申込締切日時点で満たない場合は、プログラムは中止となります。  
※定員になり次第、締切ります。

詳細・申込方法は  
こちらから▶

SAFウェブサイト／詳細・申込手続きについて

<https://japan.studyabroadfoundation.org/tanki>



## 各手続き期日・オリエンテーション日程

### 2023年春季分野別海外研修プログラム

申込締切：2022年11月7日 (月)

\*定員になり次第、申込受付を終了いたします。詳細は随時ウェブサイトをご覧ください。

出願料・参加デポジット支払期限：申込完了 (上記「申込手続き・研修参加までの流れ」の2番) から5日間以内

出願書類アップロード締切：詳細はウェブサイトからダウンロードできる「申込の手引き」をご参照ください。

研修費用 (出願料・参加デポジットを差引いた研修費用) 支払期間：2022年12月～2023年1月頃 (別途ご案内いたします。)

出発前オリエンテーション：2023年1月中旬～2月予定 (日程詳細は決まり次第参加者にお知らせ)

## キャンセル規定・お申込みの際の注意点

- 申込手続きの詳細や日程は、変更となる場合もありますので、SAFウェブサイトで各詳細を確認してください。
- 出願料(US\$200)及びプログラムデポジット(US\$300)は、いかなる場合であっても返金できません。  
※最少催行人数に満たない場合のみ返金いたします。
- 出願料、デポジット、研修費用 (航空券費用除く) のお支払いは国際送金システム (Cohort Go\*) を使用して、直接 IES Abroad へお支払いいただくことになります。
- 航空券、航空券に関わる費用は旅行会社へ直接お支払い頂くことになります。
- 日本帰国に際して、PCR 検査等の受検や証明書の取得等が必要な場合、それらに関わる一切の費用は学生負担となります。
- 出願料、デポジット、研修費用、航空券等の振込みにかかる手数料は学生の負担となります。
- その他研修費用返金・キャンセル料等に関する詳細は、申込手引きで提示するSAF返金規定を必ずご確認ください。
- 航空券費用に関する返金・キャンセル料等に関する詳細は、旅行会社及び航空会社の規定に準じますので、別途ご案内を必ずご確認ください。

\*SAFのプログラムでは費用の支払いをSAFアメリカ本部へすることになります。そのため、簡易のオンライン手続きを行ってから、国内送金を通して海外送金ができるCohort Goというサービスをご紹介します。Cohort Goでは国内の振込み手数料で海外送金ができます。

## お問い合わせ先



英検 公益財団法人  
日本英語検定協会



米国非営利教育財団 SAFスタディ・アブロード・ファウンデーション日本事務局

<東京オフィス> 〒261-0023 千葉県美浜区中瀬1-7-1 SCECビル3F  
<関西オフィス> 〒615-8558 京都府京都市右京区西院笠目町6 京都外国語大学国際部気付

E-mail: [safjapan@StudyAbroadFoundation.org](mailto:safjapan@StudyAbroadFoundation.org) <http://SAFjapan.org/>

### ◆個別相談の予約方法◆

右記QRコード、URLより問合せフォームにアクセスし、ご希望日時をお知らせください

